責努自校
任力主訓

活き活き五木

五木中学校通信
校長　村山　茂
R4.11.21　No.8

【学校教育目標】
ふるさとを愛し　豊かな心と確かな学力をもった　たくましい五木っ子の育成
～主体的に学び・考動し、よりよいコミュニケーションを図る五中生～

校種間 連携・交流 旬間

小中連携活動

頭地地区ボランティア清掃

10月28日(金)に、五木東小の児童の皆さんと合同で日頃お世話になっている地域に感謝の気持ちを込めて清掃活動をしました。日頃からきれいにされていることもあり、ゴミは少なかったのですが、清々しい気分になりました。

五木の秋祭り合唱披露

11月6日(日)は「五木の秋祭り」でした。私たち五木中と五木東小は合唱をステージで披露し花を添えました。本校の黒木紀久子教諭が中心となって指導に当たり、両校の絆をより強めることができました。

【本番前の合同練習】

【五木中単独】

【五木東小・五木中合同】

中高連携活動

人吉高等学校五木分校50周年記念式典オープニング

10月29日(土)は五木分校の50周年式典が行われました。オープニングで五木分校生と本校生徒が合同で合唱を披露しました。これも本校の黒木教諭の指導で、感動の余韻を残し、式典が始まりました。式典後は参加者の方から大絶賛でした。

火災避難訓練

空気が乾燥し火災が起きやすく、毎日のようにニュースで報じられています。校舎一体型の五木中と五木分校合同で避難訓練を行いました。消防署からの指導を受け、消火訓練を生徒・職員で実施しました。学んだことを今後に生かします。

ご存じの方もおられるかもしれませんが豆知識をひとつ

　かぼちゃは夏の食べ物ですが、保存がきき、ビタミンＡやカロチンが豊富で風邪の予防に効果があるため、野菜が不足する冬に体力をつけるという意味があります。もうすぐやってくる冬至は、一年でもっとも太陽の力が弱まる日ですが、以後再び太陽の力が強くなる事から「一陽来復」と言って、この日を境に運が上向くとされていました。さらに運がよくなるようにと「ん」がつく物を食べていたのです。これを「運盛り」と言い、特に運盛りに食べられていたものは、れんこん、だいこん、にんじん、ぎんなん、きんかん、かんてん、うんどん（うどん）です。これらは「ん」が２つ入る物として好んで食べられていたとされています。かぼちゃは漢字で書くと「南瓜」となり、なんきん、で「ん」が２つ付いており。縁起の良い食べ物とされました。その他、関東地方はこんにゃくを食べます。体内にたまった砂を出すという意味で食べます。砂そのものが体内にあるわけではありません。体内にある毒素を砂と例えて表現されています。是非ご賞味ください。

１２月の行事（都合により変更もあります）

期末テスト（５日～７日）熊本県学力・学習状況調査（５日・６日）人権旬間（５日～２３日）
家庭の日；４日（日）　弁当デー；５日（月）　あいさつ運動；６日（火）　心のアンケート；７日（水）
授業参観・学年ＰＴＡ；９日（金）　門松づくり・小中合同持久走大会；１０日（土）　五木村教育委員会経営訪問；１９日（月）
生徒会役員選挙立会演説・投票；２０日（火）　人権集会；２２日（木）　大掃除・終業式；２３日（金）　冬季休業日；２６日～